

**令和7年度採用 岐阜県公立学校教員採用選考試験
第2次選考試験 模擬授業の実施について【中学校音楽】**

1 課題の内容について

(1) 課題1について

【課題1】 共通教材のピアノによる弾き歌い（1 番のみ）

【課題曲】 共通教材「赤とんぼ」（作詞：三木 露風 作曲：山田 耕筈）

【持ち物】 課題曲の楽譜

(2) 課題2について

【課題2】 中学2年生を対象に、曲想と歌詞との結び付きに注目し、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫する本時の導入の模擬授業（7 分間）

【教材曲】 共通教材「夏の思い出」（作詞：江間 章子 作曲：中田 喜直）

※主旋律を扱うこととする。

【持ち物】 構想メモ（A 4 サイズ1 枚）のみ持ち込み可能

2 課題2の実施方法について

- ・入室から退室までを約10分間で行う。そのうち、受験者が模擬授業を行う時間は7分間とする。入室後、受験票を試験委員に提出し、各自のタイミングで模擬授業を開始する。
- ・模擬授業で使用できるものは次の通りとする。

3 学年分の教科書、ピアノ、譜面台、黒板、チョーク（白・黄・赤）

構想メモ（A 4 サイズ1 枚）

- ・構想メモ以外は、全て試験会場に設置されているため、使いやすい位置に動かす等、準備を整えてから模擬授業を開始する。掲示物があるものと想定して進めても構わない。
- ・構想メモ（A 4 サイズ1 枚）のみ持ち込み可能とする。授業構想を当日までに立案し、試験に臨むこと。構想メモは、模擬授業の中で提示する等、教材、教具として使用することはできない。
- ・試験委員を生徒と想定して模擬授業を行う。ただし、試験委員とのやり取りは一切できない。